７

給食委員会　（８月３日三河小中学校長会報告）

１　調査研究について

　　テーマ：「生きる力」を育む、健康教育の推進と食に関する指導の充実

　　　　　 「学校における食育の推進」を視点とした調査研究

1. 令和３年度　１年次の研究

平成２９年改訂学習指導要領で求められている「学校における食育の推進」を視点とした調査研究をする。次の調査項目でアンケートを全県で実施し、愛知県全体における学校の現状を把握する。

* 1. 学校経営における食育推進体制に関すること
  2. 学校・家庭・地域が連携した食育の推進に関すること
  3. 栄養教諭のＯＪＴに関すること、栄養教諭配置校対象調査

　属性として、尾張地区小学校・三河地区小学校・尾張地区中学校・三河地区中学校の校種、栄養教諭配置有無の設問を設定し、クロス集計できるようにする。また、県全委員会で先進校の実践に学び、調査研究の推進に役立てる。さらに、県栄養教諭研究協議会における栄養教諭対象の調査結果から栄養教諭現状を把握する。

1. 令和４年度　２年次の研究

　１年次の結果を分析し、考察をするとともに、各地区の先進的な実践例を収集する。これらをもとに、健康教育の推進と食に関する指導の充実につながるように各学校へ情報提供し、学校における栄養教諭の役割と配置拡大の意義を明らかにする。

　２年間の調査研究をまとめた冊子を作る。

２　経過と当面の予定

　・４月１３日（火）１５：００　三河小委員会①　研究体制づくり、組織の確認

　・４月１４日（水）１３：３０　県全委員会❶　研究の方向づくり、計画の検討

・４月２８日（水）１０：００　愛知県学校給食会訪問

代表３名で理事長等への挨拶、情報交換

　・６月～ ８月　　　　　　　　各校へアンケート依頼、実施

・７月　２日（金）１０：００　県全委員会❷　調査項目・設問内容の確認、研修会

　・７月１３日（火）１５：３０　三河小委員会②　調査項目・設問内容の確認、研修会

講師 愛知県学校給食会常務理事 中谷眞人　様

愛知県教育委員会保健体育課給食Ｇ主査 伊藤正志　様

　・１１月１０日(水)１３：３０　県全委員会❸　調査結果の分析・検討

３　その他

1. 三河の給食委員長は、本年度、県教委保健体育課の「食物アレルギー対応検討委員会」の委員（年２回：６／１５の第１回は書面にて開催）
2. 県牛乳協会による骨密度測定は、Ｒ３年度の実施があれば、次の３市。

豊橋市・豊田市・田原市

　③愛知県小中学校長会「令和4年度県教育予算に関する陳情」令和3年8月予定

※陳情書（案）より

・食育の推進と食物アレルギーへの適切な対応のため、栄養教諭の配置基準の改　善について国へ要望していただくとともに、県の方針による一層の配置拡大にご配意いただきたい。

・主任栄養教諭の制度化や県教育センターへの栄養教諭の資格を有する指導主事の配置についてご配意いただきたい。

※陳情説明資料より

・基準・加配内容

　　　 給食を実施する児童生徒数に応じて配置。食に関する実践的な指導を推進する学校に配置。

・予算人員　247人（前年233人）　参考：学校栄養職員6人（24人）